



第55号

2018年2月9日発行(平成30年)



# とせ

平スキー場

リニューアルオープン(1月13日)

## 佐渡 市議会だより

■発行：佐渡市議会

■責任者：岩崎隆寿

◆編集：議会報編集特別委員会

●〒952-1393 新潟県佐渡市河原田本町394番地

●☎0259-57-8133

●HP：[https://www.city.sado.niigata.jp/c\\_council/](https://www.city.sado.niigata.jp/c_council/)

佐渡市議会

〔検索〕

12月  
定例会

定例会・臨時会の主な審議事項——2  
一般質問 ココが聞きたい——4

要望・意見に対する市の対応状況——11  
決算審査特別委員会審査報告——12

議案等(審議結果)一覧——14  
議会の動き・行政視察の受入状況  
編集後記——16



12月1日～12月19日開催

# 第9回(12月)定例会

条例案7件、予算案13件、決算の認定13件、その他の議案5件を可決  
 条例案4件、予算案1件を否決

主な議題と所管の委員会での審査経過は次のとおりです。

## 総務常任委員会

### 議案第156号 平成29年度佐渡市一般会計補正予算(第8号)

#### ◎一般会計補正予算第8号について

防災管財課ではJアラートのシステム更新ならびに、各世帯に設置されている緊急情報伝達システム(防災ラジオ)の設置増にかかる工事費について審査を行った。

最近の北朝鮮ミサイル問題の緊迫した流れを受けて、島内でも危機意識が高まり、個別受信機の設置申し込みが増えたとの説明があった。とはいえ島内全体の普及率は依然70%台であり、さらなる設置拡大を求めた。

財政課の審査の中で、真野体育館の公民館機能を真野ふるさと会館に移転するに当たっては、合併特例債を活用すべきではないかとの指摘があった。執行部からは、県と相談した結果、活用できないという結論に至ったとの説明があった。

## 社会文教常任委員会

### 議案第148号 佐渡市社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

### 議案第149号 佐渡市南佐渡離島開発総合センター条例を廃止する条例の制定について

### 議案第150号 佐渡市公民館条例の一部を改正する条例の制定について

### 議案第151号 佐渡市立図書館条例の一部を改正する条例の制定について

#### ◎社会教育施設及び社会体育施設のあり方について

議案第148号及び第149号は、市内社会教育施設の見直しにより、新穂体育館、真野体育館、真野武道館、小木体育館、南佐渡離島開発総合センターを廃止するための条例を改正するものであり、第150号は、両津地区公民館、真野体育館の解体に伴う公民館の位置及び使用料を変更する条例改正、議案第151号については、両津地区公民館の解体に伴い、両津図書館を両津総合体育館に仮移転するための条例改正である。委員会では、これら社会教育施設を解体すること等について、住民から存続の請願があがっていることから、「代替案の検討がなされているか」や「住民合意が得られているか」についての審査を行った。結果、住民合意のない公共施設の廃止は理解が得られないなどの意見があり、賛成少数で否決すべきものとして決定した。

## 産業建設常任委員会

### 議案第154号 財産の無償譲渡について(佐渡太鼓体験交流館)

#### ◎佐渡太鼓体験交流館の無償譲渡について

佐渡太鼓体験交流館を民間に無償で譲渡することに対する審査を行った。

佐渡太鼓体験交流館は平成18年度に建設され、翌年4月1日から指定管理者として鼓童文化財団が管理運営を行ってきた施設である。平成42年度までは目的を変えないことを条件に現在の指定管理者に無償で譲渡するとの説明を受けた。

しかし、平成29年3月定例会においても同物件の無償譲渡が提案された後に撤回されているが、その時には土地も無償譲渡することになっていた。よって、当初の事業計画に基づいて土地も建物と同時に無償で譲渡すべきであることを指摘し、当委員会として可決した。